

# 授業科目 リーダーシップ・コーディネート論

【担当教員名】 金谷 光子、池田 京子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 保健医療福祉における多職種間の意思疎通や調整、および高い看護ケアの提供を達成するために重要な統合機能である Leadership 論を学び、さらに保健医療福祉におけるコーディネートのあり方について学ぶ					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>Leadership とは何かを述べるができる。</li> <li>Leadership の理論が2つ以上概説出来る</li> <li>医療の場における Leadership の特徴について述べる事が出来る</li> <li>看護の場における Leader とは何かについて、事例を通して説明できる。</li> <li>自己の Leadership 像に気づくことができる</li> <li>保健医療福祉における coordinate の必要性について述べる事ができる。</li> <li>coordinator の4つのメソッドについて説明できる。</li> <li>事例を通して coordinate の有効性を述べる事ができる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション：Leadership 論の定義とその内容			1	講義、担当：池田 京子 他
2	看護の場における Leadership とは？：（学生は臨地実習の経験を通してどのように認識しているか？）			1.2	講義、担当：池田 京子 他
3	事例を通して実践的 Leadership を学習する（演習）—その1			1～3	演習、担当：池田 京子 他
4	事例を通して実践的 Leadership を学習する（演習）—その2			1～4	演習、担当：池田 京子
5	保健医療福祉における coordinate とは			5	講義、担当：金谷 光子
6	coordinator の4つのメソッド			6	講義、担当：金谷 光子
7	事例を通して coordinate のあり方を考える			7	演習、担当：金谷 光子
8	事例を通して coordinate のあり方を考える				講義・演習、担当：金谷 光子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		フィガン リーダーシップ論	クレアM. フェイガン、竹花富子 訳	日本看護協会出版会	2002・3,000円
その他の資料		看護にいかすリーダーシップ	諏訪茂樹	医学書院	2006・2,000円＋税
【評価方法】 出席 10% 討議、参加度、課題 30% レポート 60%			【履修上の留意点】 積極的に参加することで自己のリーダーシップスタイルが見えてきます。		